

# 要 望 書

東北中央自動車道の建設促進について

令和8年5月20日

東北中央自動車道建設促進  
秋田・山形・福島三県議会協議会  
会 長 田 澤 伸 一

東北中央自動車道建設促進  
秋田・山形・福島三県議会協議会

会 長 山形県議会議長 田 澤 伸 一

副 会 長 秋田県議会議長 工 藤 嘉 範

副 会 長 福島県議会議長 矢 吹 貢 一

## 東北中央自動車道の建設促進について

気候変動に伴い激甚化・頻発化する気象災害や大規模地震などから、国民の生命・財産・暮らしを守り、国家・社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化の取組を切れ目なく推進する必要がある中、国土の均衡ある発展を図り、個性ある活力に満ちた地域社会を形成していくためには、高速交通体系の整備が必要不可欠であります。

東北の中央部を南北に結ぶ「東北中央自動車道」は、常磐・東北縦貫・東北横断の各自動車道と連結し、国道13号などとダブルネットワークを形成しながら、沿線地域はもとより、地域間交流や首都圏等との広域的連携の強化、地域の産業、経済、文化の発展と豊かさを実感できる国民生活の実現、さらには東京一極集中の是正による分散型国づくりに大きく寄与するものであり、地域の根幹をなす極めて重要な路線であります。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、地域全体の物流が機能不全に陥り、経済・社会活動に甚大な影響が生じたことにより、改めて複数路線の整備によるネットワーク強化の必要性が認識されたところであります。

こうした中、東北中央自動車道は全線で事業が行われ、未整備区間の解消や道路のさらなる利活用に向けた整備が着実に進展しているところであり、早期の全線供用が強く待ち望まれるところです。





高規格道路はネットワーク化されてはじめて、救急医療施設への搬送時間短縮、災害時の緊急輸送ルート確保、観光や商工業の振興など本来の効果を発揮するものであります。

つきましては、次の事項について要望します。

- 1 東北中央自動車道の全線供用の実現のため、「新庄金山道路」、「金山道路」、「真室川雄勝道路」の整備推進と早期完成を図ること。
- 2 「高速道路における安全・安心基本計画」に基づき、暫定2車線区間の計画的な4車線化を推進するとともに、高規格道路のさらなる利活用を促進し、地域とのアクセスを強化するため、スマートICの整備を推進すること。
- 3 令和7年6月に閣議決定された「第1次国土強靱化実施中期計画」に掲げた目標の達成に向け、近年の資材価格の高騰や賃金水準の上昇も踏まえ、必要な予算・財源を満額確保すること。また、東北中央自動車道については、国土強靱化予算を積極的に活用して整備等を推進すること。

# 東北中央自動車道 整備状況

## 凡例

	供用区間
	事業中区間
	未事業化区間
	未整備区間

整備状況【令和8年4月17日現在】

